

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3431回例会 (令和6年8月7日・水)

今週のプログラム

8月7日(水) ゲストスピーチ

「慈しみの心の実践」

NPO法人中村元記念館東洋思想文化研究所

理事長 清水谷善圭氏

次週のプログラム

8月21日(水) ゲストスピーチ

「未知なる国:インド」

松江市役所産業経済部 新産業創造課

松江市国際交流員 アールティ ダースさん

誕生月

川本 修司 9日 角戸 達広 12日
後藤 勇 18日 中司 博文 18日
山崎 徹 20日 中村 寿夫 23日
津久井 宏 30日

出席100%賞

舟越 隆明 16年

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
8月8日(木)	米子中央	ANAクラウンプラザホテル米子
8月13日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
8月19日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
8月26日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
8月27日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
8月28日(水)	米子東	ANAクラウンプラザホテル米子
8月30日(金)	米子	ANAクラウンプラザホテル米子
8月30日(金)	出雲南	出雲ロイヤルホテル内事務局

2024年8月～9月の予定

- 8月7日(水) 定例理事会
- ※ 8月14日(水) 休会
- 8月26日(月) 松江4クラブ合同例会
ホスト: 松江南RC
会場: 松江エクセルホテル東急
例会: 18時30分～19時30分(予定)
懇親会: 例会終了後～20時50分(予定)
- ※ 8月28日(水) 8月26日(月)に例会変更のため休会
- 9月4日(水) 例会場変更 12時30分～13時30分
松→平安 (ホテル都合により)
- 9月4日(水) 浜崎晃ガバナー補佐クラブ協議会
1Fラマージュに変更 (ホテル都合により)
13時40分～15時(予定)
- 9月11日(水) 定例理事会
- 9月25日(水) 榊原敬ガバナー公式訪問例会
- 9月29日(日) 「国宝松江城魅力アップ大作戦」

第3430回例会記録

令和6年7月31日(水・晴れ)

	会員数(人)	出席者数(人)	欠席者数(人)	出席率(%) (出席免除会員含む)	前々回補正(%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	60	47 (リアル43 オンライン4)	13	81.03	87.93

メーカー: 永通(松江南)、佐藤勝(松江東)

会務報告

堀江会長

- ゲストスピーカー紹介
松江市防災部 防災危機管理課 防災専門員 中谷一雄様
- 衛星クラブから 2名出席
- 新会員の紹介
お名前: 川本文之様
事業所: 松江土建(株)取締役土木部長
職業分類: 総合建設
推薦者: 佐藤尚士会員 堀江 貴会員
佐藤尚士会員より紹介

川本文之様 挨拶

堀江会長よりバッジ、名札お渡し

川本文之会員の所属委員会は親睦・出席委員会です。

- 2024-25年度 地区補助金事業「国宝松江城魅力アップ大作戦」プロジェクトは7月19日ロータリー財団より承認されましたのでお知らせいたします。9月29日(日)がプロジェクト実施日ですので、ご協力をお願い致します。

目次真司幹事

- ガバナー事務所より、秋の「第22回ロータリー全国囲碁大会」のご案内



10月26日(土)、東京・市ヶ谷 日本棋院本院で開催されます。

詳細は事務局まで。

- 松江水郷祭翌朝清掃参加について
8月5日(月)朝6時から宍道湖岸付近の清掃をします。
参加される方は、ホテル一畑駐車場の北側入り口付近に集合。
ご協力よろしくお願い致します。
- 先ほど堀江会長からお話がありましたように、地区補助金事業が承認されました。
本日、例会終了後、地区補助金事業「国宝松江城魅力アップ大作戦」についての打ち合わせを行いますので、ご関係の皆様は例会場にお残りください。
- 8月26日(月)松江南クラブのホストにより松江4クラブ合同例会開催
出欠メ切は本日まで。まだの方は事務局まで
- 次週8月7日(水)例会終了後、定例理事会開催

委員会報告

- 親睦・出席委員会
出席報告

加藤令会員

プログラム

「令和6年能登半島地震の教訓」

松江市 防災部 防災危機管理課 防災専門官
なかにかすお
中谷一雄氏



ニコニコ箱

30,000 円

堀江 (①松江市防災部 中谷一雄様をお迎えして。②松江土建 川本文之様の入会ありがとうございます。)

佐藤尚 (松江市防災部の中谷様のスピーチに。私が会長を務める松江建設業協会は松江市を自ら守る水防協定を協会と交わしています。マーブルテレビとも情報を交換しています。)

谷口正 (本日のスピーチしっかりと拝聴させていただきます。保険を扱う者として貴重なお話です。)

錦織 (①拙文掲載。②松江市防災部防災専門官 中谷一雄さんをお迎えして。中谷さんは元出雲駐屯地司令で能登半島地震はもとより阪神淡路、東北大震災なども現場のご経験の豊富な方です。)

後藤 (中谷一雄様のスピーチに)

川本 (本日入会致しました。よろしくお願い致します。)

佐藤尚 (川本文之様の入会を祝して。)

木村、目次 (川本様ご入会おめでとうございます。)

茨木 (この度、我が家に新しい家族が誕生しました。7/26松江生まれの元気な女の子です。娘が成人する時、私70歳です。体力作りに励みます!)

加藤 (今日から受付担当をさせていただく加藤です。よろしくお願い致します。)

後藤 (7月17日(水)事務局において、木村幹事同席のもと、2023-24年度会計監査を終了致しましたので報告致します。)

※お渡しした監査謝礼をそのままニコニコ箱へいただきました。

山田泰 (8月3日、4日家族皆で楽しみにしております。)

尾崎 (誕生月)

ベストメッセージ賞：茨木直人会員
司会 茨木直人会場監督

水郷祭翌朝清掃 (宍道湖岸)

8月5日(月)
6:00~7:00



撮影：目次真司幹事



樋口 季一郎

令和6年7月、イスラエルとハマスの戦いが続いています。古くから良しにつけ悪しきにつけ、世界史に登場するユダヤ人は2000年以上「ディアスポラ」（離散した人々）となり世界に広がりました。第2次世界大戦でナチスの迫害を受けて、欧州各地から逃れ、行き場を失ったユダヤ人たちにピザを発行し、日本経由で避難民6000人を救った、リトアニア領事館員の杉原千畝は「東洋のシンドラー」として知られています。杉原は個人の判断としてユダヤ人を救いましたが、今回紹介する、樋口季一郎は満州を事実上支配した関東軍としてユダヤ人を受け入れました。

彼は明治21年淡路島生まれ、陸軍士官学校に進むとともに東京外語学校でロシア語を徹底的に学び、ウラジオストクへの赴任を皮切りに満州、ロシア、ポーランドと転勤します。ウラジオストク、ポーランドでユダヤ人の家庭に住み込み、また世話になり、アジア人差別が酷かった時代に「ユダヤ人は日本人差別をしなかった」ことで非常に興味を持ったと後に述懐しています。昭和10年、ヒトラー政権がユダヤ人から公民権を奪った「ニュルンベルグ法」により、ソ連経由で満州に逃げてきたユダヤ人難民を、当時ハルビン陸軍特務機関長だった樋口は「受け入れろ」「満州通過を認めてやれ」と即断し、当時関東軍参謀長の東条英樹もこれを追認したと言われます。ナチスのユダヤ人弾圧に追従するのはナンセンスだと人道的対応の正しさを強く主張しました。このことは軍事機密とされ、日本人も多くを知らされませんでした。

昭和20年8月15日の終戦後に北からソ連軍が攻めてきたとき、北部軍管区司令官となっていた樋口は千島列島最北の占守（シムシユ）島の第91師団に自衛のため「断乎、反撃に転じ、ソ連軍を撃滅すべし」と指示します。指揮下の軍は奮闘して19日まで戦い、ソ連の南下が遅れ、北海道侵攻は回避され、結果として日本は分断されることなく守られました。スターリンは敵の大将である樋口を極東国際軍事裁判で「戦犯」として指名しました。しかし、「世界ユダヤ人会議」はこの動きを察知し、在欧米のユダヤ人組織がロビー活動して、GHQのマッカーサー司令官を動かし、ソ連への引き渡しは拒否され、「戦犯」とはなりません。

戦後、樋口は役職に付かず、事実上隠遁生活を続けて、過去は語らず、昭和18年「アッツ島」の戦いで指揮下の兵が「玉砕」したことを悼み、アッツ島の絵の前で、毎朝戦死者の冥福を祈っていたと言われます。昭和45年没、享年82歳。

樋口はユダヤ人を救って、日本を守りました。その根底には軍人として、人として「人間を守る」精神が揺らぐことなく、貫かれていました。戦後、戦争反対、日本軍は悪との風潮が社会を覆いつくしています。決して戦争を賛美するものではありませんが、当時の日本人が何を思い、何を守ろうとして戦い、死んでいったのかを我々日本人は再度勉強して、東京裁判史観から解放されることを期待します。

樋口はユダヤ民族に貢献した人を記した「ゴールデンブック」に記載され、救出者は2万人と記録に留められています。令和4年10月、出身地である、淡路島の伊弉諾（イザナギ）神社の境内に樋口中将の銅像が建立されました。ユダヤ人団体も参列して除幕式が開催され、栄誉が回復されました。

最後に昭和12年、ハルビンで開催された第1回極東ユダヤ人大会での彼のスピーチ原文を紹介します。

歴史的にユダヤ民族に対して何ら恨みを持たない日本人の目には、ユダヤ民族の長所がより明確に見えるが、ヨーロッパ、特に中欧、東欧では重大なユダヤ問題が散見される。彼らが指摘するユダヤ民族の難点は、物質的であり、国際主義的ないし社会主義的であり非同化的であるとする。仮にそれが事実であっても、それはユダヤ民族が数千年もの長きにわたって、国家を失い、各民族の間で苦しんできたことによる後天的現象であり、先天的な性質としては宗教的影響ないし、強い民族性による非同化性であると信じる。我々日本民族も非同化性の理由で、在外移民として非難されてきた。この点は日本・ユダヤ両民族とも反省すべきである。したがって、もしユダヤ民族の強い民族精神が祖国復興によって満足させられるか、各民族間にあつてユダヤ民族が、客分として主に経済的ないし科学的分野において、天分を発揮するように考慮すれば、世界において、いわゆるユダヤ問題は解決するだろう。

こうした見知から、我々はユダヤ民族だからといってどう扱うか、というような偏見は持っていないばかりか、他民族と同様に十分に抱擁し、ともに手を携えて、世界平和と人類の幸福に貢献したいと願っている。日本こそは、ユダヤ民族の唯一の天国と言ってもよく、この事実は各位も日常に体験されておられるだろう。（「樋口季一郎の遺訓」・勉誠出版）

（耳鼻咽喉科医）

新 入 会 員 紹 介



氏 名
入 会 日
推 薦 者
在籍していたロータリークラブ名

かわもとふみゆき
川本文之
2024年7月31日
佐藤尚士会員、堀江 貴会員
なし